

様式第5号（事務取扱関係）

市民提案型協働支援事業実績書

補助金コース	ステップアップコース	
事業の名称	名誉市民・斎藤春子さんを偲ぶ「遺徳顕彰記録集」の発刊	
事業の成果	春子さんの追想文募集、思い出の聞き取り、思い出を語る座談会等の事業に多くの方々の快い協力をいただき、合わせて顕彰会員の積極的な活動により、令和2年2月26日に「記録集」発刊。	
事業の実施状況	実施期間	平成31年4月20日 ～ 令和2年3月31日
	実施場所	① 思い出を語る座談会/斎藤實記念館旧宅和室 ② 資料収集/全地域
	実施内容	① 春子さんに関わる追想文募集 ② 春子さんの思い出の聞き取り作業（7月13日） ③ 春子さんの思い出を語る座談会（9月14日） ④ 資料収集（記念館所蔵資料及び出版物からの引用資料選定）（4月～11月） ⑤ 追想文・資料の編集、パソコン入力
事業の実施における役割分担	提案者が担った役割 事業の企画・運営、関係資料の収集編集・発刊(配布)	
	市が担った役割 関係資料の提供、市広報による事業の紹介、市民周知	
	その他の団体が担った役割 関係施設等による斎藤春子関係資料の提供・協力 各先人顕彰会の参加協力	
事業の見通し	斎藤春子さんに関わる追想文募集、思い出の聞き取り、座談会を実施、その内容や記念館所蔵資料・出版物からの収集等を行い編集し、令和2年2月26日記録集発刊。	
今後の課題	明治・大正・昭和の多難の時代に多くの戦争を体験。そして優しさ と凛とした気品あふれる春子さんに思いを馳せ「日本婦人の鑑」としての「思い出・逸話・証言」などをまとめた記録集を活用して、情報を市民をはじめ全国関係団体に発信しながら、春子さんの遺徳を後世に継承していきたい。	

様式第2号（事務取扱関係）

市民提案型協働支援事業収支決算書

1 収 入

（単位：円）

項 目	予算額	決算額 (変更予算額)	増減額	説 明
補助金	300,000	300,000	0	奥州市市民提案型協働支援事業補助金 (収入済 240,000 未収 60,000)
負担金	220,000	218,649	△1,351	斎藤實顕彰会
寄付金				
合 計	520,000	518,649	△1,351	

2 支 出

項 目	予算額	決算額 (変更予算額)	増減額	説 明
報償費	22,000	18,000	△4,000	座談会出席者謝礼 3,000×3人 座談会謝礼(会員) 3,000×3人
旅費	4,000	6,000	2,000	座談会出席者交通費補助 1,000×3人 会員1,000×3人
印刷製本費	396,800	407,600	10,800	記録集 1,200×300+税36,000 = 396,000 毎日新聞紙面使用料 8,800 資料等コピー代 2,800
通信運搬費	20,000	11,962	△8,038	座談会案内送料 5,494 記録集送料 6,468
消耗品費	20,000	14,407	△5,593	用紙 インク 封筒 USBメモリ 等
会場費	24,200	25,920	1,720	座談会看板(記念館門・玄関)
広告費	24,000	23,760	△240	新聞広告 胆江新聞社
食糧費	4,000	6,000	2,000	座談会出席者昼食代1,000×3人 座談会昼食代(会員)1,000×3人
記録資料費	5,000	5,000		DVD制作費
合 計	520,000	518,649	△1,351	

補助対象外 (9,000+3,000+3,000+5,000=20,000)